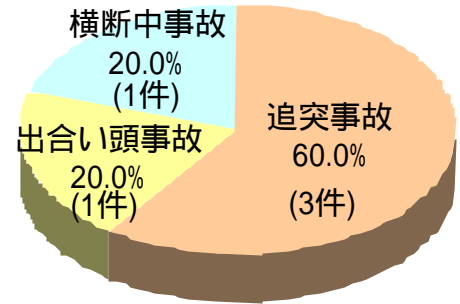
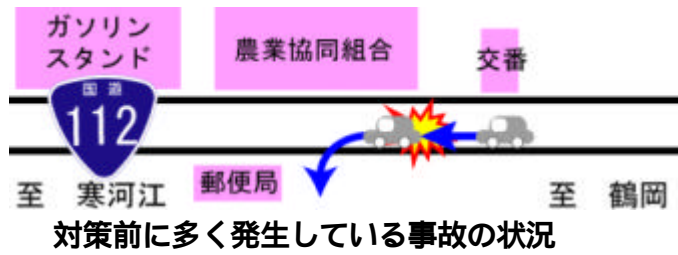


# 一般国道112号 西川町海味（単路部）

対策時期：H17.8  
事務所名：山形河川国道事務所

## 沿道出入りに関連する車輛との追突事故等多発

- ・当該区間では、沿道施設への出入り時などの追突事故等多発。



H11～15年の発生事故の割合

### デンジャーゾーン舗装の実施

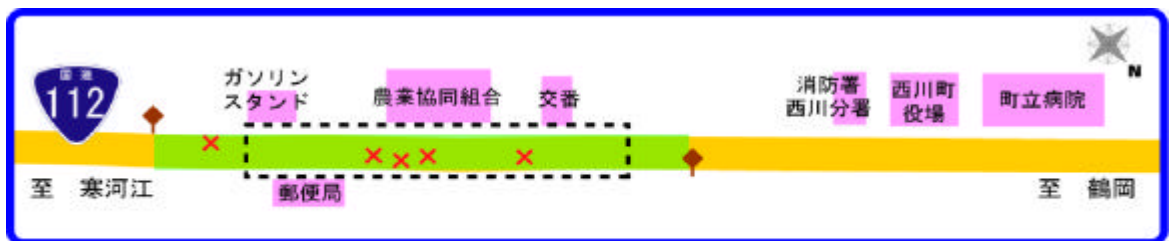
- ・事故多発区間であることをカラー舗装化と注意喚起用看板により道路利用者に注意喚起し、事故防止を図る。



対策前の状況（鶴岡 寒河江方面）



対策後の状況（鶴岡 寒河江方面）



- × 対象とする死傷事故発生位置
- デンジャーゾーン舗装実施区間
- ◆ 注意喚起用看板設置位置
- ビデオ分析区間

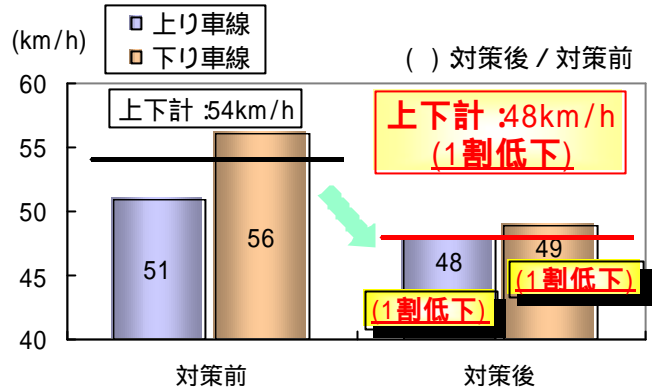
設置前の事故発生位置と対策実施位置図

## 国道走行車輛の平均走行速度が約1割低下

- ・デンジャーゾーン舗装の実施により、国道を走行する車輛の平均走行速度は、**上下計で対策前の54km/hから対策後は48km/hと約1割低下**。
- ・上り下り別では、上り車線では**対策前の51km/hから対策後は48km/hに**、下り車線では**対策前の56km/hから対策後は49km/hに**、**いずれも約1割低下**。

### 国道走行車輛の平均走行速度の変化

調査日：対策前；H17/7/8,7/14 対策後；H17/8/4

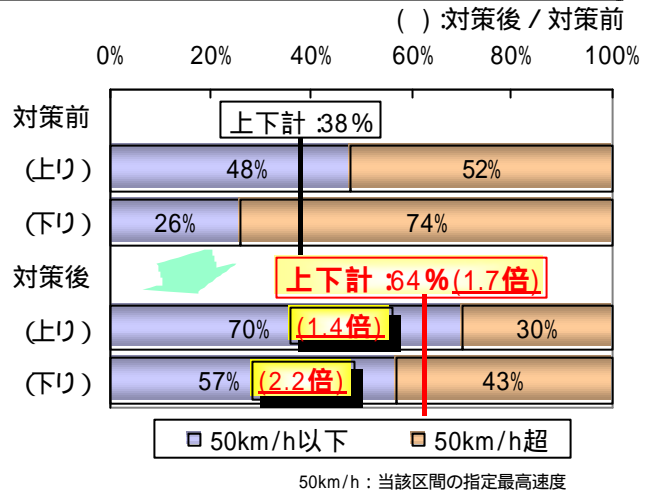


## 指定最高速度遵守車輛の割合が約1.7倍に増加

- ・デンジャーゾーン舗装の実施により、当該区間の指定最高速度(50km/h)を遵守する車輛の割合は、**上下計で対策前の38%から対策後は64%と約1.7倍に増加**。
- ・上り下り別では、上り車線では**対策前の48%から対策後は70%と約1.4倍に増加**、下り車線では**対策前の26%から対策後は57%と約2.2倍に増加**。

### 国道走行車輛の指定最高速度遵守超過割合の変化

調査日：対策前；H17/7/8,7/14 対策後；H17/8/4

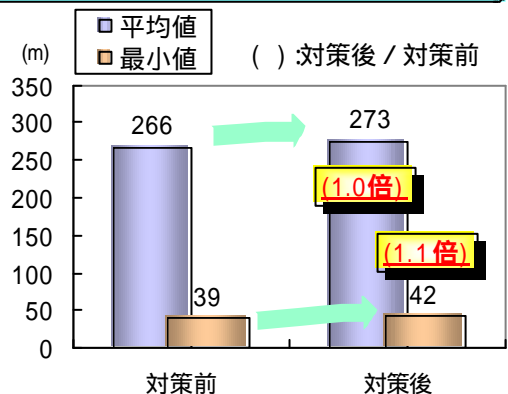


## 沿道出入り時の国道走行車輛との最小車頭距離が約1.1倍に微増

- ・デンジャーゾーン舗装の実施により、沿道出入り車輛と国道走行車輛との平均車頭距離は、対策前の266mから対策後は273mとほぼ変化なし。
- ・しかし、最小車頭距離は、**対策前の39mから対策後は42mと約1.1倍に微増**。



算出した車頭距離



沿道出入り車輛と国道走行車輛との車頭距離の変化

調査日：対策前；H17/7/8,7/14 対策後；H17/8/4